

## 「脳幹出血の予後因子の検討」のお願いとお知らせ

脳幹出血の治療成績は、診断技術の進歩により、以前より少しずつ改善してきていますが、依然として脳幹出血の予後は一般的に不良です。脳幹出血の予後にかかわる因子を把握することは、治療法の選択の面で非常に有用であると考えられます。

そこで、本研究では、脳幹出血の予後因子を解析することを目的としています。

1995年～2010年の間に防衛医科大学校病院、国立病院機構災害医療センターに入院された脳幹出血の患者さんを対象とした後向き研究（過去にさかのぼって、臨床情報を調査すること）により実施します。これまでの既存情報のみを用い、新たに研究のために患者さんから検体を採取したり検査を行う事はありません。

患者さんの臨床情報はID等の個人情報とは無関係な番号付与による匿名化によって管理され、プライバシーが保護されます。また、上記の期間に脳幹出血で入院された患者さん（または親族の方）で、ご自分の臨床情報を研究に使わないでほしいというご希望があれば下記連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、防衛医科大学校脳神経外科における診療には全く何の影響もなく、いかなる意思においても不利益を被ることはありません。

連絡先：防衛医科大学校病院 脳神経外科

竹内 誠

TEL：04-2995-1211 内線 2354